

備前市施策評価シート

(平成19年度事業)

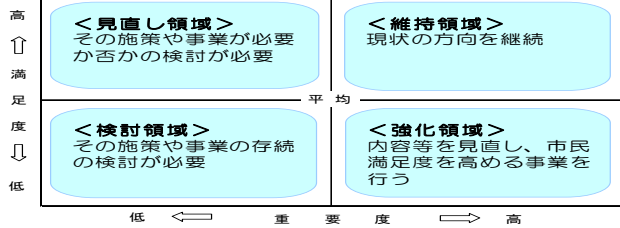
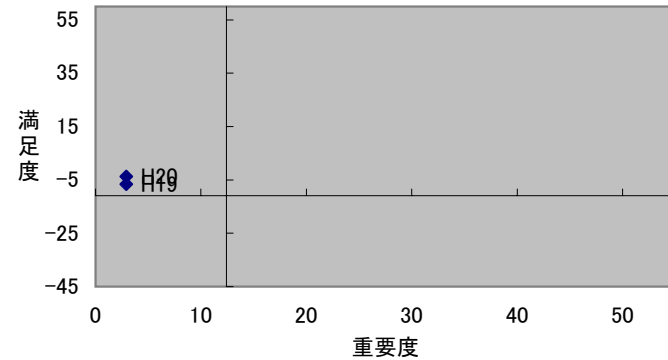
施策名 (小項目)	成人教育	コード	作成者	役職	生涯学習課長
		03-02-03	氏名	谷口富祥	
			電話	64-1841	

備前市総合計画の内容から記載する

政策の体系	大項目(基本目標)	地域文化とひとが輝くまちづくり
	中項目(基本施策)	生きがいのあるまちづくり
① 施策の対象と目的 (誰のために、何のために)	社会教育関係団体をはじめ、すべての市民があらゆる機会や場を活用し、自らの実生活に即する文化的教養を高めるなど、生涯にわたり取り組める学習環境づくりに努める。	
② 現況と課題 (総合計画から現在の問題点を抽出)	心豊かで生きがいのあるライフスタイルを確立するため、自らの実生活に即した生涯学習社会の構築を図る必要がある。	
③ 施策展開 (総合計画の施策部分から、実施する施策を抽出)	<ul style="list-style-type: none"> <li>学習情報の提供</li> <li>学習機会の拡充</li> <li>企業・地域との連携</li> <li>各種学級・講座の充実</li> </ul>	

④ 市民意識調査による施策の重要度・満足度

調査年度	H19	H20	H21
重要度(%)	2.9	2.9	
満足度(%)	-6.6	-3.7	



調査結果に対するコメント、市民の反応等	自発的な学習に取り組んだり、趣味の会やサークル活動に参加している市民の割合は、若干であるが増加傾向にある。(市民意識調査報告書 ⇒ 施策指標値調査結果P10による)
---------------------	--

⑤ 施策成果指標(基本目標・基本施策・施策意図から設定)

施策に対する成果指標名	単位	過年度実績			目標値			ベンチマーク	指標の説明
		H17	H18	H19	H20	H23	H28		
1 自発的な学習に取り組んだり趣味の会やサークル活動に参加している市民の割合	目標	%	35.0	35.0	35.0	35.0	40.0	40.0	市民意識調査結果
	実績	%	32.9	33.2	33.6				
	達成率	%	94.0	94.9	96.0				
2 人材養成講座修了交付人数	目標	人	30	80	100	0	100	100	花いっぱい運動など地域の作業奉仕員の養成を実施した。H20年度は休止の予定。
	実績	人	21	90	98				
	達成率	%	70.0	81.6	98.0				
3 婦人協議会会員数	目標	人	600	700	700	700	700	700	平成18年度に市内の統一した婦人協議会として発足。母体となる会員の確保を目指す。
	実績	人	400	600	600				
	達成率	%	66.7	85.7	85.7				
4	目標								
	実績								
	達成率	%							

⑥ 施策構成事務事業の評価

施策を構成する事務事業	事務事業評価結果 A~E (高~低)	細事業	事業分類	事業費等(単位:千円,人)									H20 当初予算		
				H17			H18			H19				H20 当初(直接事業費)	
				直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数	直接事業費	人件費	人工数			
1 生涯学習推進事業	A	生涯学習推進委員会運営事業	その他単市	0			39			0			☆	\$	62
		子ども情報センター運営事業	その他単市	885	2,795	0.30	884	6,355	0.70	802	1,571	1.42	☆☆☆	\$\$\$	686
		公用車管理事業	内部管理	207			217			240	75		☆	\$\$\$	252
		生涯学習課管理運営事業	その他単市	158			250			151	823		☆	\$\$\$	166
		生涯学習情報収集・提供事業	その他単市	472			459			0	中公へ				0
		全国生涯学習フェスティバル運営事業	その他単市	0			0			3,335	9,193		☆☆☆	H19終了	0
2 奨学資金貸付事業	C	奨学資金貸付給付事業	法定事務	14,484	2,335	0.25	12,780	3,325	0.40	9,060	1,671	0.22	☆☆	\$\$	8,042
3 PTA連合会支援事業	C	備前市PTA連合会補助事業	その他単市	160	370	0.05	160	380	0.05	128	75	0.01	☆	\$\$	84
4 人材養成講座事業	A	人材養成講座事業	その他単市	77	740	0.10	53	1,770	0.20	25	250	0.03	☆☆	\$	0
5 社会教育事業	C	社会教育委員活動事業	その他単市	197			178			209	1,058		☆☆☆	\$\$\$	276
		社会教育指導員活動事業	その他単市	1,613	6,500	0.65	1,373	7,400	0.70	1,371	27	0.32	☆☆	\$\$\$	1,378
		教育の日関連事業	その他単市	831			1,454			851	150		☆☆☆	\$\$\$	555
		成人式運営事業	その他単市	1,107			795			606	1,355		☆	\$\$\$	522
6 婦人協議会支援事業	B	備前市婦人協議会補助事業	その他単市	320	222	0.03	270	380	0.05	270	75	0.01	☆☆	\$\$	216
この施策に費やした資源(単位:千円,人)				H17	H18	H19	H20当初(直接事業費)								
				20,511	12,962	1.38	18,912	19,610	2.10	17,048	16,323	2.01		12,239	

⑦ ⑥以外で、目標達成に必要な新規事業及び連携させる他部署の事業

実施主体	新規に必要な事業・連携が必要な事業	説明・期待される効果

⑧ 施策の評価

項目	5:非常に高い 4:高い 3:どちらともいえない 2:低い 1:非常に低い			
	一次評価		二次評価	
	評価	判断理由	評価	判断理由
1 目的達成度(中・長期目標に対する)	3	目標値の設定が難しい事業が多く、一概には目的達成度の表記が困難な状況である。	2	指標の数値は徐々に上昇しているが、市民意識調査の結果を見ると重要度・満足度とも十分とはいえない。
2 事業構成の適当性	3	現事業構成は最低限必要な事業と解している。市民ニーズの多様化に伴う事業の展開がさらに必要と思われるが財源確保が難しい。	3	多様化する住民の学習意欲に対応するため、事業の再検討、見直しを行う必要がある。
3 施策の有効性(評価年度の目標達成)	3	生涯学習の意義や必要性について、市民の理解は必ずしも十分とはいえない。	3	成果指標は、昨年に比べ上昇若しくは横ばいの状況であり、一定の成果は挙げている。
担当への指示(今後の展開・協働の可能性・事業見直し・新規事業創出等)	今後の事業展開に向けては、財源確保が難しい中、県の委託事業の活用及び各種財団の助成制度の活用が不可欠ではないかと考える。		生涯学習の意識や必要性についての認識を深めるため、関係団体との連携を図りながら、あらゆる機会を利用して学習機運の醸成、啓発活動を展開していく必要がある。	
二次評価者コメント	今後、19年度実施した「生涯学習フェスティバル」の成果を生かした事業の展開、あるいは団塊世代を対象にした学習情報の提供、学習機会の拡充に努めていく必要がある。			基本施策への貢献度 <b>3中立</b>